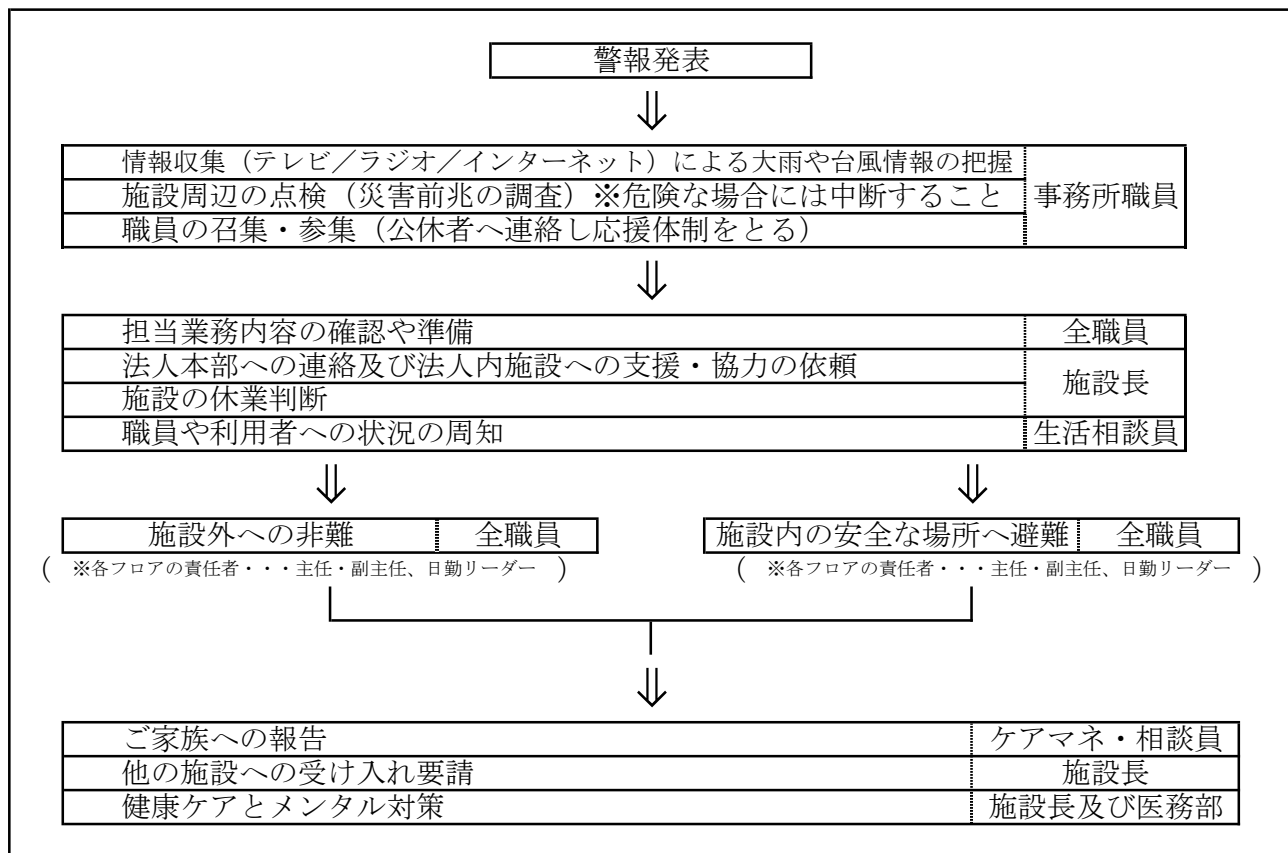


風水害対策計画マニュアル

統括責任者	:	施設長
-------	---	-----



- 1 . 施設周辺の点検
施設周辺を定期的に見回り、以下の土砂災害の前兆を調査する。
 - ① 崖崩れ
 - ・ 裏山、斜面から水が濁る
 - ・ 裏山、斜面の傾斜に亀裂が入る
 - ・ 裏山、斜面から異常な音がする
 - ② 地すべり
 - ・ 地面にひび割れができる
 - ・ 斜面から水が噴き出る
 - ・ 電柱や塀が傾く
 ※風雨が激しい時は、見回りを一時ひかえる等の職員の安全にも配慮すること
- 2 . 職員の召集・参集※職員連絡網使用
連絡が取れなかった職員は、事務所内で担当者を決め、引き続き連絡をとること
- 3 . 担当業務内容

情報収集や連絡担当班	／	事務職員
救護班	／	看護職員
避難誘導班	／	介護職員
- 4 . その他
 - ① 避難時に一人の利用者の避難に複数の職員と相当な時間を必要とすることから、速い段階での判断をすること。
 - ② 他施設への受け入れ要請が必要な際や、不測の事態が発生した場合には、市や県などの関係機関への相談を行うこと。
 - ③ 短期入所生活介護の利用者の場合は、担当の居宅介護支援事業所へも連絡をすること。